

令和5年5月24日

保護者各位

岐阜市立岐阜小学校  
校長 藤田 忠久

## 登下校中における熱中症予防について（お知らせ）

平素より、本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、5月にも夏日を超えるような暑い日が続くようになり、6月にはますます気温も湿度も高くなることが予想されます。そこで、岐阜小学校の考えている「登下校時の熱中症予防」について、改めてお知らせします。令和2年度から次のように指導していますので、ご理解ご協力のほど宜しくお願いいたします。（※マスク着脱については今年度から変更）

### 記

#### 1 脱水症状の回避

登下校中に脱水症状とならないよう、各自で水筒を持参し、水分補給を行うこと。

① 持参した水筒のお茶は終日にわたって飲んでよい。（これまでの「午前のみ」から改訂）

② 水筒のお茶がなくなったときや、下校中に不足しそうな場合には、学校の水道水を入れる。

※ お茶を凍らせた氷であれば水筒に入れてもよいようです（水を凍らせた氷は衛生面での安全性が確保できません）。

#### 2 直射日光の回避

(1) 安全帽子を必ず被り、できるだけ日陰を歩くこと。

(2) 各自持参した日傘を利用してもよいこと。その際には、以下の事項に十分留意すること。

① 日傘が人や物に当たらないよう、振り回したり近づいたりしない。

② 両手が塞がらないよう、日傘以外の物は肩にかけるなどして手に持たない。

※ 「雨天以外の傘利用に慣れていないこと」「雨傘ではアスファルトと傘の間に熱がこもること」「視界が遮られたり手が塞がったりして危険が増すこと」などの理由から、本校では「小学生の日傘の利用は推奨できない」と考えていますが、利用禁止と言うことではありません。ご家庭でも、よく話し合ってみてください。

#### 3 体温上昇の防止

(1) できるだけ通気性のよい服装を心がけること。

(2) 冷感マフラー（水に濡らしたり保冷剤を包んだりしたタオルなどを首に掛けること）を使用してもよいこと。その際には、以下の事項に十分留意すること。

① 首に巻き付いて苦しくなるようなことがないようにする。

② 振り回すなど、体を冷やす以外の目的では使わない。

#### 4 マスクの着脱

コロナの5類移行に伴って「マスクなしを基本」としているが、特に気温や湿度が高い日の屋外では必ずマスクを外すこととする。

\* 別件ですが、昨年度のPTA役員会で「暑くなって体操服通学をするようになると登下校中に学校・学年・学級・氏名をさらすことになるので心配」ということが話題に上がりました。岐阜小学校では、一昨年度までの入学説明会で「名札をつけること」「体操服には名前を書いた布を左胸につけること」をお伝えし、登下校時も「見守り隊をはじめとする地域の方にも名前を覚えてもらえる」という考え方もあって、特に名前を隠すような指導はしてきませんでした。しかし、前述の心配される気持ちも理解できますので、体操服への記名を見えないところにも認めています。